### EpisysB401

#### B:皮膚・粘膜曝露 単純集計レポート(総合)

病院コード: 00000

対象レコード数: 388 「手術部報告」を含む 抽出期間 2018/04/01 ~ 2019/03/31 所属部門: すべて 施設数:62 職種: すべて 平均稼動病床:643 発生場所: すべて 発生場所詳細: すべて 患者の確定: すべて 99 その他 汚染した体液: 5 脳脊髄液 \_\_\_7 胸水 □ 9 尿 □ 1 血液・血液製剤 □ 3 痰 □ 10 体液 ✓ 指定なし And Or □ 2 吐物 □ 4 唾液 □ 8 羊水 □ 6 腹水 3 眼 □ 5 □ 汚染組織・状態: □ 1 無傷な皮膚 ✓ 指定なし And Or □ 2 傷のある皮膚(皮膚炎・擦り傷等) \_\_\_4鼻 ■ 99 その他 汚染時の状況: □ 1 防備していない皮膚・粘膜に触れた □ 3 防衣又は防具を浸透して触れた ✔ 指定なし And Or □ 2 防衣の隙間等の皮膚に触れた ■ 4 白衣などの衣類を浸透して触れた 汚染時の防衣・ 1 手袋なし 6 側面保護眼鏡 11 ガウン(プラスチック/ビニール) 防具: ] 7 フェイスシールド □ 2 一重の手袋(ゴム/ビニール) □ 14 エプロン(プラスチック/ビニール) ■8手術用マスク □ 12 検査実/験衣(布地) □ 3 二重の手袋(ゴム/ビニール) And Or ■ 9 眼保護付手術用マスク □ 4 ゴーグル □ 10 手術用ガウン □ 99 その他 ✔ 指定なし 5 眼鏡 汚染理由: すべて 汚染時間: すべて 接触量: すべて 第一汚染部位: すべて HBs抗体: すべて 緊急処置時汚染: すべて 注:それぞれの項目の集計において「記載なし」のデータは除いて集計してあります。(経費、日数を除く) 2. 部門 医師部門 1 123 32.3% 病棟部門 2 153 40.2% 3 外来部門 23 6.0% 4 中材·手術部門 25 6.6% 検査部門 5 21 5.5% 6 放射線部門 3 0.8% 99 その他 33 8.7% 合計 381 3. 職種 1 医師(常勤・非常勤を含む) 77 20.1% 2 レジデント・研修医 42 11.0% 3 医学生 8 2.1% 看護師 48.6% 4 186 准看護師 2 0.5% 5 看護助手 5 6 1.3% 7 看護学生 1 0.3% 8 臨床検査技師 15 3.9% 9 放射線技師 3 0.8% 歯科医師 0.5% 10 2 歯科衛生士 2 0.5% 11

12	清掃・洗濯・廃棄等の医療関連サービス(委託業者含む)	1	0.3%
14	助産師	14	3.7%
16	臨床工学技士	9	2.3%
99	その他	16	4.2%

合計 383

医師診	療科		
1	内科	25	41.0%
2	外科	5	8.2%
3	麻酔科	3	4.9%
6	形成外科	2	3.3%
7	小児科	2	3.3%
8	産婦人科	1	1.6%
9	眼科	1	1.6%
10	皮膚科	5	8.2%
11	泌尿器科	2	3.3%
12	耳鼻咽喉科	3	4.9%
16	脳神経外科	3	4.9%
17	腎透析部	1	1.6%
19	救急部	4	6.6%
99	その他	4	6.6%
	合計	61	

レジデン	ノト・研修医診療科		
1	内科	7	20.0%
3	麻酔科	1	2.9%
4	整形外科	2	5.7%
7	小児科	1	2.9%
8	産婦人科	2	5.7%
11	泌尿器科	2	5.7%
12	耳鼻咽喉科	1	2.9%
13	精神•神経科	2	5.7%
15	歯科・口腔外科	2	5.7%
16	脳神経外科	1	2.9%
19	救急部	10	28.6%
99	その他	4	11.4%
	合計	35	

4. 発生	<b>生場所</b>		
1	病室(集中治療室を除く)	130	33.8%
2	病棟病室外	17	4.4%
3	救急部門	23	6.0%
4	集中治療部(術後回復室を含む)	34	8.8%
5	手術部	64	16.6%
6	外来診察室(処置室)	30	7.8%
7	輸血部	1	0.3%
8	採血室	2	0.5%

9	透析室	13	3.4%
10	特殊検査室(放射線・内視鏡・CT・心カテ・筋電図等の検査室)	30	7.8%
11	臨床検査部	10	2.6%
12	病理部	1	0.3%
14	分娩室	11	2.9%
99	その他	19	4.9%
	合計	385	

発生場	易所詳細(	病室)	
1		9	23.1%
3		2	5.1%
4		2	5.1%
5		6	15.4%
99	その他	20	51.3%
	合計	39	

発:	発生場所詳細(病棟病室外)							
	3 処置室							
	99	その他	4	50.0%				
		合計	8					
発:	生場	所詳細(外来診療室)						
	1	内科	1	4.0%				
	2	外科	1	4.0%				
	4	整形外科	1	4.0%				

•		•	1.070
2	外科	1	4.0%
4	整形外科	1	4.0%
6	形成外科	2	8.0%
7	小児科	2	8.0%
8	産婦人科	1	4.0%
9	眼科	3	12.0%
10	皮膚科	4	16.0%
11	泌尿器科	1	4.0%
12	耳鼻咽喉科	1	4.0%
15	歯科・口腔外科	5	20.0%
16	脳神経外科	1	4.0%
99	その他	2	8.0%
	合計	25	

5. 患者	旨の確	定					
1	はい			365	95.3%		
2	いいえ 11						
3	適切な回答なし(患者への使用前など) 7						
_	合計			383			
	患者区分						
	1	入院	295	83.6%			
	2	救急外来	21	5.9%			
	3	外来(救急除く)	36	10.2%			

4 不明 1 0.3%

合計 353

### 確定患者の検査結果

感染症名	陽性	陰性	未検査	計
HIV抗体	7	287	46	340
HCV抗体	46	290	10	346
HBs抗原	21	314	11	346
HBe抗原	6	97	197	300
梅毒	16	231	69	316
ATLA	5	130	161	296

# 6. 曝露した体液

種別	血液等	吐物	痰	唾液	脳脊髄液	腹水	胸水	羊水	尿	不明	その他	計
計	255	12	37	28	5	7	3	8	16	0	56	380
	67%	3%	10%	7%	1%	2%	1%	2%	4%	_	15%	

## 7. 曝露組織・状態

部分	無傷な皮膚	傷のある皮膚	眼	鼻		その他	計
計	80 35		297 9		17	11	384
	21%	9%	77%	2%	4%	3%	

## 8. 曝露時の状況

区分	防備していない 皮膚・粘膜に触	防衣の隙間等の 皮膚に触れた	防衣又は防具を 浸透して触れた	白衣などの衣類 を浸透して触れ	計
計	308	52	5	3	361
	85%	14%	1%	1%	

	- 展露時の		/ <del>/</del> -
u	H 華	K	K = =

5 眼鏡486 側面保護眼鏡17 フェイスシールド8	0% 2%	12 検査実験衣布地 99 その他	13 60	4% 16%
	0%	12 検査実験衣布地	13	4%
5 眼鏡 48				
	13%	14 エプロン(プラスチック/ビニール)	12	3%
4 ゴーグル 22	6%	11 ガウン(プラスチック/ビニール)	28	8%
3 二重のゴム手袋 31	8%	10 手術用ガウン)	30	8%
2 一重のゴム手袋 249	67%	9 眼保護付手術用マスク	1	0%
1 手袋なし 58	16%	8 手術用マスク	75	20%

10. 曝露	理由		
	- <b></b> 患者から直接に	143	38.3%
		44	11.8%
	検体容器が壊れて	3	0.8%
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42	11.3%
5	破れた手袋、ガウン等をとおして	5	1.3%
	気管/鼻腔栄養・その他のチューブが外れて、漏れて	16	4.3%
7	その他の体液容器からこぼれて/漏れて(吸引ビン等)	13	3.5%
	血液検体に接触していた器材に触れて	6	1.6%
9 .	血液検体に接触していた覆布/シーツ/ガウン等に触れて	5	1.3%
10	その他、装置の誤作動や誤操作	4	1.1%
99	その他	92	24.7%
————— 合i	it	373	
11. 曝露	時間		
1	5分未満	287	77.2%
2	5~14分間	48	12.9%
3	15分以上1時間未満	27	7.3%
4	1時間以上	10	2.7%
合言	tt	372	
12. 曝露	<del>=</del>		
	· <del>里</del> 少量(5cc未満)	348	93.0%
	中等量(5~50cc)	24	6.4%
	大量(50cc以上)	2	0.5%
合言	it	374	
13. 曝露	<b>部位</b> (表示されている内訳は部位1に入力されている値で分類表示	<del>-</del> )	
右手背	<b>PPL</b> (X小C40CV 'SF1m(ts中国TC/V/JC40CV 'S恒C/J/規X/J	12	3.2%
右手掌		10	2.7%
左手掌		8	2.1%
左手背		7	1.9%
前面右		5	1.3%
前面 右		3	0.8%
前面 右		192	51.2%
	⋾胸腹部	2	0.5%
	⋷下腹部	1	0.3%
	· Line -	1	0.3%
前面 左		119	31.7%
	:胸腹部	2	0.5%
前面 左		2	0.5%
前面 左		6	1.6%
後面 左		1	0.3%
後面 左		1	0.3%
後面 左		3	0.8%
	·計	375	
_			

14.	. HB	s抗体				
	1	はい(ワクチン接種により10mIU/mL以上になったことがある)		2	285	77.9%
	2	はい(自然陽転あるいは既往疾患などにより10mIU/mL以上に	こなったことが		8	2.2%
	3	いいえ			49	13.4%
	4	不明			24	6.6%
		合計		3	366	
15.	. 緊急	急処置時曝露				
	1	はい			54	14.9%
	2	いいえ		3	808	85.1%
_		合計		3	362	
		受傷・曝露による損失経費総計	† 150, 748	円		
		■ 検査費用(HB、HCV、HIV、肝機能など)				
		1)該当患者に実施した検査	62, 214	円		
		2) 受傷者に実施した検査	89, 714	円	_	
		■ 業務中断/職場離脱		0円		
		小計	150, 748	円		
		■ 代務採用経費	0	円		
		合計	150, 748	円	=	
		■ 感染・発症予防措置の費用				
		(HB免疫グロブリン、抗HIV予防投薬など)	0	円		
		■ 発症後の治療費用	0	円		
		公労災の申請をしたもの				
		1 はい	69 5	5.6%		
		2 いいえ	55 44	1.4%		
		合計	124			
		公労災の認定状況				
		1 はい	21 100	0.0%		
		合計	21			
		受傷・曝露による損失勤務				
		病休日数	0.00 日			
		就業制限	0.00 日			
		計	0.00 日			